

# 取扱説明書

株式会社 和工

お客様へのご注意

- 1、お買い上げいただいた腕時計は、本体、金属バンド又は皮革バンドが直接肌に密着しますので、場合によっては金属アレルギーや皮膚のかぶれを起こすことがあります。その時はただちに使用をおやめ下さい。
- 2、時計をかけた腕で身体をこすったりすると身体に傷をつける場合がありますのでこのような行為はおやめ下さい。
- 3、サウナ風呂など高温の場所で使用すると火傷をすることがありますので使用をひかえて下さい。
- 4、時計をそのまま激しい運動をしますと、それが原因で時計が破損して怪我をすることがありますので運動時の使用はおやめ下さい。
- 5、万一、時計を落下して破損した場合は速やかに、破損片をかたづけして下さい。お子様が部品を飲み込んだり、思わぬ怪我をすることがあります。
- 6、汗、及びほこり等に依り衣服の袖口が汚れる事があります。(時計のお手入れ方法を参照下さい。)
- 7、時計は、潜水用ではありませんので潜水時の使用はおやめ下さい。
- 8、時計を改造して使用した場合の怪我等については、保証をしかねますので予めご了承下さい。
- 9、誤った使用によって怪我をした場合の保証はしかねますので予めご了承願います。
- 10、時計の時間遅れの原因となりますので、健康器具(磁気)等との併用はお避け下さい。

## 保証規定

- \*保証期間に正常な使用状態で、万一故障した場合には無料で修理・調整いたします。
  - \*つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
    - (イ) 誤ったご使用や、不注意による故障または損傷。
    - (ロ) 不適当な修理や、改造による故障または損傷。
    - (ハ) 火災、水害または地震など、天災地変による故障または損傷。
  - (ニ) ご使用中に生じた外観上の変化。(ケース、ガラス、バンドの小キズなど)
  - (ホ) 保証書の字句を書き換えられた場合。
  - (ヘ) 保証書の提示がない場合。
- \*革バンド・合成樹脂バンド及び電池などの消耗品は保証の対象外になります。
  - \*修理のとき、ケース、文字盤、針、ガラス、バンドなどは、一部代替部品を使用させていただく場合もございますのでご了承ください。
  - \*本保証書は明示された保証期間及び保証条件に従い対象製品に対して無償修理をお約束するものではありません。
  - \*当社宛郵送又は輸送の際の料金は、お客様にてご負担願います。  
(注) 誤った使用とは非防水時計を水中に入れた場合、高温または低温のところに時計を置く場合などの使用状態を言います。

## 時刻・日付の合わせかた

### ●二針、三針の場合

リューズを1段引いた状態②で、針を回転させて時刻を合わせて下さい。  
リューズを押し込む①とスタートします。

### ●日付時計の合わせかた(針の合わせかた)

時刻合わせは、リューズを2段引いた状態③で、針を左、右いずれかに回転して合わせます。(2段引いた状態③では、時計はストップします。)

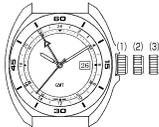
### ●三針・日付の合わせかた

リューズを1段引いた状態②で行います。  
(この状態では、時計は動いています。)  
次に、リューズを左、右いずれかに回転させて日付を変えます。



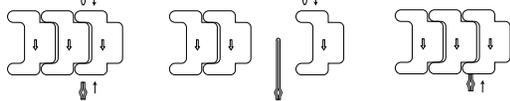
## デュアルタイムの合わせ方

- ①リューズを(2)の位置にします。
- ②リューズを左方向に回して現地時間(午前、午後)に合わせて下さい。



## バンドサイズ調節方法について

ピンタイプ



- (1) 裏面の矢印方向へ側面の接続ピンを一枚通しのようなもので押し出し、ピンを抜いて下さい。
- (2) 必要な分だけバンドのコマ抜き取り、長さを調整します。
- (3) バンドをつないで、ピンを元のように安全に押し込んで下さい。

## ■アナログ(針式)クォーツ時計の仕様

1. 機能：二針、三針、三針・日付
1. 時間精度：±20秒/月(常温における携帯精度)
1. 運針方式：1秒ステップ運針(二針を除く)
1. 水晶振動数：32,768Hz(Hzは一秒間の振動数)
1. 表示方式：ダイヤルと針によるアナログ式
1. 使用バッテリー：酸化銀電池
1. 電池寿命：新しい電池組込後約2年(酸化銀電池)

## 使用上の注意事項

- 1、温度について  
直射日光の当たる場所や高温または低温の環境下に長時間放置しないようご注意ください。故障の原因(遅れ・進み)や電池寿命の短縮につながるおそれがあります。  
※特に-5℃以下または+50℃以上の環境下で長時間放置すると、動作不良の原因となります。
- 2、ショックについて  
軽度のスポーツによる影響はほとんどありませんが、激しい動きを伴うスポーツの場合は破損やケガの原因となるおそれがあるため、ご使用をお控えください。  
※床や道路などへの落下を含む激しい衝撃を与えることはお控えください。
- 3、磁気について  
磁石や磁石付きの製品、磁力を発生する製品などには近づけないでください。  
※磁気の影響で時刻がずれる場合は磁気源から遠ざけて時刻を修正してください。  
必要に応じて磁気抜きを行ってください。
- 4、振動について  
オートバイ・削岩機・チェーンソーなどの強い振動が加えられた場合一時的に遅れる原因となります。
- 5、化学薬品・ガス等について  
ガス・水銀・化学薬品など(シンナー、ガソリン各種溶剤又それらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品等)が触れるとケース、バンド、文字盤の変色が生じます。
- 6、海水に入ったときのお手入れ方法  
ケースについて海水を真水でよく洗い落としてサビが出ない様にして下さい。又、洗った後は柔らかい布等でよく水分を拭き取って下さい。怠りますと、ケース・バンドにサビが発生し腐食の原因となります。



## 時計のお手入れ方法

### ●ケース・バンド

ケース・バンドは肌着類と同様に直接肌に接していますので、汚れたままにしておきますと、衣服の袖口を汚したり、皮膚の弱い場合は、かぶれたりします。汚れや水分はやわらかい吸湿性のよい布で拭きとり、常に清潔にご使用ください。また汗をかきやすい季節には、バンドを少しゆるめにつけ通気性をよくして下さい。



### ●金属バンド

時々やわらかい歯ブラシ等を使い石けん水で部分洗いなどをして下さい。(汚れたままにしておきますと、サビたり腐蝕してしまいます。)  
※非防水時計は時計本体に水がかからないようご注意ください。



### ●皮革バンド

水分、汗、汚れなどが大敵です。吸湿性のよい布で拭いて、時計をはずしたあとは、風通しの良い所において下さい。皮膚がかぶれる原因となります。



### ●点検のおすすめ

電池交換時または2~3年に1度の点検をおすすめします。保油状態・漏液の有無・汗や水分浸入の有無などを、お買い上げ店または、販売店で点検してもらって下さい。点検の結果によっては、分解掃除を必要とする場合があります。



- ※そのときにパッキンやバネ棒の交換を御依頼下さい。
- ※部品交換のときは「純正部品」とご指定下さい。